

平成 2 0 年 度 当 初 予 算 の 概 要

第 1 . 予算編成方針と予算の規模	
予算編成方針	1
予算の規模	3
第 2 . 一般会計予算の概要	4
第 3 . 主要事業一覧表	9
第 4 . 特別会計予算の概要	
(1) 国民健康保険事業会計(事業勘定)	1 4
(2) 国民健康保険事業会計(施設勘定)	1 6
(3) 老人保健会計	1 8
(4) 後期高齢者医療会計	2 0
(5) 介護保険事業会計	2 2
(6) 下水道事業会計	2 4
(7) 農業集落排水事業会計	2 6
第 5 . 企業会計予算の概要	
(1) 水道事業会計	2 8
(2) 病院事業会計	3 1
(3) 国民宿舎事業会計	3 4

平成２０年度 予算編成方針

平成２０年度の地方財政計画においては、「国の歳出予算と歩を一にして、地方歳出を見直し、定員の純減や給与構造改革等による給与関連経費の抑制や地方単独事業費の抑制を図り、これらを通じて、地方財政計画の規模の抑制に努める」とされ、地方における一層の歳出削減が求められている。

一方、喫緊の課題である地方の再生に向けて、特別枠としての「地方再生対策費」が創設され、自主的・主体的な地域活性化施策への取り組みも求められている。

こうした中、平成１９年６月に成立した「財政健全化法」では、地方公共団体の「新しい財政再建制度」として、財政健全性を判断するための４つの財政指標が創設された。これは、「普通会計の実質赤字比率」に加えて、「公営企業まで含めた赤字の比率」「借入金残高の財政負担割合」「公社・第三セクターに対する将来的な負担割合」に基づき、財政悪化を可能な限り早い段階で把握し、財政状態の改善に着手させるという仕組みである。平成２０年度の決算から導入されるこの制度により、地方公共団体は、すべての会計を通じて健全な財政運営を求められることとなった。

地方財政の厳しい状況が続く中で、本市は、平成１７年度の合併以来３か年度の予算を編成してきたが、これは、旧市町時代からの健全財政を承継しつつも、合併に伴う臨時的な経費（合併準備・移行経費）など、特殊事情を勘案した経費を計上した予算でもあった。

このため、今後は、将来の財政負担を見据え、効率的で持続可能な財政への転換を図ることが求められるが、その道のりは必ずしも容易ではない。

歳出では、義務的経費において、児童扶養手当や生活保護費等の扶助費の増に加え、高齢者・障害者施策等の制度改正、さらには、実質公債費比率や経常収支比率が高い水準で推移するなど、財政の弾力性は低下し財政状況は一層の厳しさを増している。

これに加えて、急速に進展する「少子・高齢社会への的確な対応」や「安全で安心して暮らせるまちづくりの実現」など、今後も多くの財政需要が見込まれるところである。

さらに、歳入においても、地域間格差が取りざたされているとおり、本市のような地方都市においての経済は、いまだ個人所得や消費活動は伸び悩んでいることから、回復傾向にあるとはいえ、市税収入の増加が見込めない。

また、その他の財源についても、国の本格的な地方交付税制度改革や行財政

改革などによって、増加は見込めない状況にある。

このような厳しい財政状況ではあるが、合併の効果や財源などを最大限に活かし、また、合併による国の財政支援の終期も見据えながら、「旭市総合計画」や「旭市行政改革アクションプラン」に掲げる施策を着実に実施することにより、各種の生活関連施設や都市基盤の整備をはじめ、保健・医療・福祉、教育、環境などの各分野の施策を積極的に推進し、市民福祉の向上に努め、合併後の新市の速やかな一体性の確立と新市全体の均衡ある発展を目指すことなどを基本として、下記の事業に重点的に取り組むこととし、平成20年度の予算を編成する。

記

1. 安全で魅力のあるまちづくり

旭中央病院アクセス道整備事業、街路整備事業(谷丁場遊正線)等による主要アクセス道路及び地域間連絡道路の整備、消防・防災対策としての防災行政無線統合整備事業や消防庫、消防車両の整備、公共交通網としてのコミュニティバス等運行事業

2. 快適でうるおいのあるまちづくり

環境美化推進事業等の実施による環境保全対策の充実、水道施設の統合事業に対する出資、市民の健康づくりや憩いの場としての長熊スポーツ公園や(仮称)下宿ふれあい公園の整備、災害時の避難場所として中核となる文化の杜公園の整備

3. 健やかでやすらぎのあるまちづくり

地域子育て支援センター運営事業、つどいの広場事業等による子育て支援体制の拡充や保育所施設改修事業、高齢者への総合相談・マネジメント等を実施する地域包括支援センター運営事業

4. 心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり

安全・快適な教育環境の整備を目的とした小・中学校改築事業、いきいきとした学校生活を創造する課外活動支援事業

5. 活力と躍動感に満ちたまちづくり

安定した農業経営に向けた水田農業構造改革推進事業や畜産環境総合整備統合事業等、水産資源の高付加価値化と漁業経営の安定化を図るための水産まつりや朝市等への支援、観光の振興等を目的とした地域資源価値創造事業

6. 共につくる夢のあるまちづくり

市民の行政への参画と地域活動の振興を図る医療福祉・食・交流の郷づくり事業、コミュニティ育成事業

予 算 の 規 模

(単位:千円)

年 度 会 計 名			平成２０年度 当 初 予 算 ①	平成１９年度 当 初 予 算 ②	比 較 増 減	
					増 減 額 ①－② ③	増 減 率 ③／②
一 般 会 計			25,580,000	25,070,000	510,000	2.0 %
特別会計	国民健康保険事業 （ 事 業 勘 定 ）		8,502,000	8,064,000	438,000	5.4 %
	国民健康保険事業 （ 施 設 勘 定 ）		69,100	72,400	△ 3,300	△ 4.6 %
	老 人 保 健		489,000	4,438,000	△ 3,949,000	△ 89.0 %
	後期高齢者医療		765,000		765,000	皆 増
	介 護 保 険 事 業		3,375,494	3,227,920	147,574	4.6 %
	下 水 道 事 業		808,000	757,000	51,000	6.7 %
	農業集落排水事業		51,543	52,172	△ 629	△ 1.2 %
小 計			14,060,137	16,611,492	△ 2,551,355	△ 15.4 %
企業会計	水 道 事 業	(収)	1,640,424	1,660,708	△ 20,284	△ 1.2 %
		(資)	753,572	596,647	156,925	26.3 %
		計	2,393,996	2,257,355	136,641	6.1 %
	病 院 事 業	(収)	31,115,418	30,250,909	864,509	2.9 %
		(資)	4,083,900	3,026,502	1,057,398	34.9 %
		計	35,199,318	33,277,411	1,921,907	5.8 %
	国民宿舎事業	(収)	186,908	200,719	△ 13,811	△ 6.9 %
		(資)	179,540	123,149	56,391	45.8 %
		計	366,448	323,868	42,580	13.1 %
	小 計			37,959,762	35,858,634	2,101,128
合 計			77,599,899	77,540,126	59,773	0.1 %

※ 企業会計欄における(収)は収益的支出、(資)は資本的支出である。

平成20年度 旭市一般会計予算の概要

1. 予算規模

平成20年度当初予算額	25,580,000千円
平成19年度当初予算額	25,070,000千円
比 較	510,000千円(2.0%増)

2. 歳 入

- (1) 市税は、7,063,186千円で、対前年度185,017千円、2.6%の減で計上した。

固定資産税が、旧郵政公社所有家屋の増分や新增築見込家屋が滅失家屋見込家屋を上回ることにより増収が見込まれるものの、市民税所得割は、税制改正の影響による住宅ローン減税分の減収が見込まれるため、市税全体では減と見込んだ。

- (2) 地方特例交付金は、111,000千円で、対前年度48,000千円、76.2%の増で計上した。

住宅借入金等特別税額控除に伴う、個人住民税の減収を補てんするため「減収補てん特例交付金」が創設されたことにより増と見込んだ。

- (3) 地方交付税は、7,110,000千円で、対前年度380,000千円、5.6%の増で計上した。

普通交付税は、6,300,000千円で、地方活性化施策に必要な経費を算入する「地方再生対策費」が創設されたことや、合併特例債の借入金償還額が増額することを見込み、対前年度300,000千円、5.0%の増で計上した。

特別交付税は、810,000千円で、前年度の決算見込額に地方財政計画1.3%の増を加え、合併年度から3か年度にわたり措置されていた合併包括措置分の減を見込み、対前年度80,000千円、11.0%の増で計上した。

- (4) 使用料及び手数料は、390,408千円で、対前年度766千円、0.2%の増で計上した。

住民負担の公平確保の観点や受益者負担の原則に基づいて、健康増進施設や高齢者福祉施設及び社会体育施設の使用料を改正することにより増と見込んだ。

- (5) 国庫支出金は、2,146,614千円で、対前年度112,429千円、5.5%の増で計上した。

主なものは、まちづくり交付金585,820千円、道整備交付金54,500千円、安全・安心な学校づくり交付金202,000千円、市町村合併推進体制整備費補助金90,000千円などを計上した。

- (6) 県支出金は、1,593,969千円で、対前年度41,112千円、2.5%の減で計上した。

主なものは、障害者自立支援給付費等負担金106,134千円、バイオマスの環づくり交付金232,903千円、畜産環境総合整備統合事業費補助金113,849千円、ふさのくに合併支援交付金140,000千円を計上した。

- (7) 財産収入は、34,606千円で、対前年度37,357千円、51.9%の減で計上した。

基金の運用益として、財政調整基金利子4,000千円、地域振興基金利子22,098千円の増を見込むものの、前年度に計上していた旭駅前線整備事業における財産売却収入が皆減することにより減と見込んだ。

(8) 繰入金は、785,534 千円で、対前年度 47,389 千円、5.7%の減で計上した。

主なものは、財政調整基金 680,000 千円、減債基金 32,117 千円、文化振興基金 11,316 千円、老人保健特別会計繰入金 60,000 千円を計上した。

(9) 市債は、3,407,200 千円で、対前年度 279,200 千円、8.9%の増で計上した。

主なものは、合併特例債 2,413,200 千円で、内訳は、水道事業一般会計出資債 69,500 千円、旭中央病院アクセス道整備事業債 464,500 千円、南堀之内遊正線整備事業債 138,300 千円、文化の杜公園整備事業債 224,200 千円、防災基盤整備事業債（防災無線）727,500 千円、中学校校舎改築事業債（第二中学校）789,200 千円を計上した。

このほか、臨時財政対策債 761,200 千円などを計上した。

3. 歳 出

(1) 人件費、扶助費、公債費の義務的経費は、11,590,890 千円で、対前年度 20,218 千円、0.2%の減で計上した。

人件費は、「定員適正化計画」に基づく市職員の定員管理により減で計上した。

扶助費は、市単独事業として、乳幼児医療費助成事業の通院対象者を 4 歳未満児から未就学児へ拡大するなど新たな取り組みがあるものの、ほぼ前年度と同額を計上した。

公債費は、合併特例債及び臨時財政対策債などの借入金償還費及び利子支払費により増で計上した。

(2) 投資的経費は、5,907,145 千円で、対前年度 869,026 千円、17.2%の増で計上した。

主なものとして、合併事業では、防災行政無線統合整備事業、旭中央病院アクセス道整備事業（東西線 A・南北線）、街路整備事業（谷丁場遊正線）、長熊スポーツ公園整備事業、（仮称）下宿ふれあい公園整備事業、小・中学校改築事業等を計上した。

土木費では、新規事業として、干潟駅前広場整備事業、排水路整備事業（西野地区）等を計上するとともに、継続事業の防衛施設周辺民生安定事業、H-1-002 号線交通安全施設整備事業等を計上した。

消防費では、非常備消防費の水槽付消防ポンプ自動車の購入、消防団の再編に伴う消防庫整備などを計上し、災害復旧費は、大原幽学遺跡史跡公園管理費で土砂崩れの復旧費を計上した。

(3) 補助費等は、2,627,898 千円で、対前年度 131,671 千円、5.3%の増で計上した。

主なものとして、水道事業会計繰出金が減となるものの、病院事業会計繰出金及び広域連合負担金（後期高齢者医療）を増で計上した。

(4) 繰出金は、2,009,039 千円で、対前年度 194,823 千円、10.7%の増で計上した。

「高齢者の医療の確保に関する法律」の制定に伴い、特定健診事業などを新規に開始する国民健康保険事業特別会計及び介護保険事業特別会計への繰出金を増で計上し、後期高齢者医療会計繰出金を新設した。

平成20年度 旭市一般会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	7,063,186	27.6 %	7,248,203	28.9 %	△ 185,017	△ 2.6 %
2 地 方 譲 与 税	422,000	1.7 %	423,000	1.7 %	△ 1,000	△ 0.2 %
3 利 子 割 交 付 金	35,000	0.1 %	21,000	0.1 %	14,000	66.7 %
4 配 当 割 交 付 金	35,000	0.1 %	25,000	0.1 %	10,000	40.0 %
5 株式等譲渡所得割交付金	18,000	0.1 %	18,000	0.1 %		
6 地 方 消 費 税 交 付 金	658,000	2.6 %	714,000	2.7 %	△ 56,000	△ 7.8 %
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	289,000	1.1 %	295,000	1.2 %	△ 6,000	△ 2.0 %
8 地 方 特 例 交 付 金	111,000	0.4 %	63,000	0.3 %	48,000	76.2 %
9 地 方 交 付 税	7,110,000	27.8 %	6,730,000	26.8 %	380,000	5.6 %
10 交通安全対策特別交付金	15,000	0.1 %	15,000	0.1 %		
11 分 担 金 及 び 負 担 金	742,506	2.9 %	744,490	3.0 %	△ 1,984	△ 0.3 %
12 使 用 料 及 び 手 数 料	390,408	1.5 %	389,642	1.6 %	766	0.2 %
13 国 庫 支 出 金	2,146,614	8.4 %	2,034,185	8.1 %	112,429	5.5 %
14 県 支 出 金	1,593,969	6.2 %	1,635,081	6.5 %	△ 41,112	△ 2.5 %
15 財 産 収 入	34,606	0.1 %	71,963	0.3 %	△ 37,357	△ 51.9 %
16 寄 附 金	110	0.0 %	110	0.0 %		
17 繰 入 金	785,534	3.1 %	832,923	3.3 %	△ 47,389	△ 5.7 %
18 繰 越 金	400,000	1.6 %	400,000	1.6 %		
19 諸 収 入	322,867	1.3 %	281,403	1.1 %	41,464	14.7 %
20 市 債	3,407,200	13.3 %	3,128,000	12.5 %	279,200	8.9 %
合 計	25,580,000	100.0 %	25,070,000	100.0 %	510,000	2.0 %
一 般 財 源	17,762,042	69.4 %	17,569,207	70.1 %	192,835	1.1 %
特 定 財 源	7,817,958	30.6 %	7,500,793	29.9 %	317,165	4.2 %
自 主 財 源	9,739,217	38.1 %	9,968,734	39.8 %	△ 229,517	△ 2.3 %
依 存 財 源	15,840,783	61.9 %	15,101,266	60.2 %	739,517	4.9 %

2. 歳 出（目的別）

（単位：千円）

区 分	平成 20 年 度		平成 19 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	239,969	1.0 %	245,633	1.0 %	△ 5,664	△ 2.3 %
2 総 務 費	2,918,263	11.4 %	3,573,198	14.2 %	△ 654,935	△ 18.3 %
3 民 生 費	5,595,547	21.9 %	5,450,206	21.7 %	145,341	2.7 %
4 衛 生 費	1,810,250	7.1 %	1,933,293	7.7 %	△ 123,043	△ 6.4 %
5 労 働 費	32,445	0.1 %	43,442	0.2 %	△ 10,997	△ 25.3 %
6 農 林 水 産 業 費	1,431,214	5.6 %	1,501,540	6.0 %	△ 70,326	△ 4.7 %
7 商 工 費	571,744	2.2 %	346,332	1.4 %	225,412	65.1 %
8 土 木 費	2,848,512	11.1 %	2,785,156	11.1 %	63,356	2.3 %
9 消 防 費	2,234,972	8.7 %	1,264,985	5.0 %	969,987	76.7 %
10 教 育 費	3,281,319	12.8 %	3,625,824	14.5 %	△ 344,505	△ 9.5 %
11 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	7	0.0 %		
12 公 債 費	2,946,450	11.5 %	2,815,516	11.2 %	130,934	4.7 %
13 諸 支 出 金	1,629,308	6.4 %	1,444,868	5.8 %	184,440	12.8 %
14 予 備 費	40,000	0.2 %	40,000	0.2 %		
合 計	25,580,000	100.0 %	25,070,000	100.0 %	510,000	2.0 %

歳 出 (性 質 別)

(単位:千円)

区 分	平 成 20 年 度		平 成 19 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 人 件 費	5,898,884	23.1 %	6,082,445	24.3 %	△ 183,561	△ 3.0 %
2 物 件 費	3,096,368	12.1 %	3,236,900	12.9 %	△ 140,532	△ 4.3 %
3 維 持 補 修 費	56,529	0.2 %	57,552	0.2 %	△ 1,023	△ 1.8 %
4 扶 助 費	2,745,556	10.7 %	2,713,192	10.8 %	32,364	1.2 %
5 補 助 費 等	2,627,898	10.3 %	2,496,227	10.0 %	131,671	5.3 %
6 普 通 建 設 事 業 費	5,906,350	23.1 %	5,038,112	20.1 %	868,238	17.2 %
(イ) 補 助	4,332,689	16.9 %	3,744,398	14.9 %	588,291	15.7 %
(ロ) 単 独	1,214,556	4.8 %	1,087,263	4.4 %	127,293	11.7 %
(ハ) 県営事業負担金等	359,105	1.4 %	206,451	0.8 %	152,654	73.9 %
7 災 害 復 旧 費	795	0.0 %	7	0.0 %	788	11257.1 %
8 公 債 費	2,946,450	11.5 %	2,815,471	11.2 %	130,979	4.7 %
9 積 立 金	26,102	0.1 %	621,005	2.5 %	△ 594,903	△ 95.8 %
10 投 資 及 び 出 資 金	146,029	0.6 %	94,873	0.4 %	51,156	53.9 %
11 貸 付 金	80,000	0.3 %	60,000	0.2 %	20,000	33.3 %
12 繰 出 金	2,009,039	7.8 %	1,814,216	7.2 %	194,823	10.7 %
13 予 備 費	40,000	0.2 %	40,000	0.2 %		
合 計	25,580,000	100.0 %	25,070,000	100.0 %	510,000	2.0 %
義務的経費 1 + 4 + 8	11,590,890	45.3 %	11,611,108	46.3 %	△ 20,218	△ 0.2 %
投資的経費 6 + 7	5,907,145	23.1 %	5,038,119	20.1 %	869,026	17.2 %

平成20年度 主要事業一覧表

(単位:千円)

まちづくりの 基本方針	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	市 債	その他特財	一般財源
1 安全で魅力のあるまちづくり	防災行政無線統合整備事業	1,067,345	301,500		727,500		38,345
	コミュニティバス等運行事業	58,358	3,459			7,834	47,065
	道路維持補修事業	106,000					106,000
	道路新設改良事業	184,020					184,020
	旭中央病院アクセス道整備事業	591,405	94,500		464,500		32,405
	防衛施設周辺民生安定事業	63,445	43,482				19,963
	街路整備事業（谷丁場遊正線）	246,982	91,300		138,300		17,382
	旭駅前広場等整備事業	26,594					26,594
	干潟駅前広場整備事業	3,909					3,909
	消防施設整備事業	40,000	10,472		11,000		18,528
	消防庫整備事業	36,735		5,166	25,800		5,769
	消防団車両整備事業	42,206		4,261	33,800		4,145
2 快適でうるおいのあるまちづくり	市営住宅改修事業	30,498	4,043			13,998	12,457
	水道事業会計出資金	69,500			69,500		
	合併処理浄化槽設置促進事業	34,146	9,181	12,481			12,484
	環境美化推進事業	5,100					5,100
	ごみの減量化推進事業	1,491					1,491

平成20年度 主要事業一覧表

(単位:千円)

まちづくりの 基本方針	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	市 債	その他特財	一般財源
2 快適でうるおいのあるまちづくり	塵芥処理施設運営費	558,805				286,940	271,865
	排水路整備事業（十日市場地区）	53,000	43,020				9,980
	排水路整備事業（西野地区）	14,900	10,000				4,900
	あさひ健康パーク維持管理費	14,356					14,356
	袋公園整備事業	56,474	24,000		25,200		7,274
	文化の杜公園整備事業	342,055	100,000		224,200		17,855
	（仮称）下宿ふれあい公園整備事業	102,797	90,000				12,797
	海岸環境整備事業	6,735					6,735
3 健やかでやすらぎのあるまちづくり	成人健康診査事業	2,079		1,364			715
	がん検診事業	76,701					76,701
	感染症予防対策事業	43,255					43,255
	乳幼児健康診査事業	34,247	125				34,122
	乳幼児医療費助成事業	103,545		37,452		2,000	64,093
	あさひ健康福祉センター運営事業	22,802					22,802
	地域生活支援事業	40,522	16,969	9,418			14,135
	自立支援給付事業	446,722	222,571	110,929			113,222
	長寿祝金支給事業	27,752					27,752

平成20年度 主要事業一覧表

(単位:千円)

まちづくりの 基本方針	事業名	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他特財	一般財源
3 健やかでやさ らぎのあるま ちづくり	出産祝金等支給事業	11,600					11,600
	つどいの広場事業	3,103		2,903			200
	保育所運営費	674,598	127,405	63,702		434,237	49,254
	保育所指定管理委託事業	74,049	1,050	790		24,128	48,081
	保育所施設改修事業	3,000					3,000
	地域子育て支援センター運営事業	14,436		9,797			4,639
	地域包括支援センター運営事業	11,529				11,529	
	放課後児童健全育成事業	59,454		14,745		22,035	22,674
4 心豊かな人 と文化をは ぐくむまち づくり	中央小学校改築事業	12,925					12,925
	矢指小学校改築事業	64,460					64,460
	第二中学校改築事業	1,156,627	202,000		789,200		165,427
	小学校教諭補助員配置事業	9,225					9,225
	小学校英語活動等国際理解活動推進事業	1,068		1,068			
	中学校教諭補助員配置事業	3,181					3,181
	課外活動支援事業	1,676					1,676
	文化振興事業	33,246				19,229	14,017
	大原幽学遺跡史跡公園管理費	20,302	10,400				9,902

平成20年度 主要事業一覧表

(単位:千円)

まちづくりの 基本方針	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	市 債	その他特財	一般財源
4 ま文心 ち化豊 づをか くはな りぐ人 くと む	大原幽学遺跡「旧宅」半解体修理事業	25,953	12,183	6,091			7,679
	国民体育大会開催事業	6,000					6,000
	総合体育館改修事業	9,000		3,600			5,400
5 活 力 と 躍 動 感 に 満 ち た ま ち づ く り	地域資源価値創造事業	51,323		21,000			30,323
	中小企業金融対策事業	80,010				80,000	10
	商業活性化推進事業	19,670					19,670
	企業誘致促進事業	11,060					11,060
	観光事務費	12,392					12,392
	観光イベント事業	10,530					10,530
	長熊スポーツ公園整備事業	218,000		140,000			78,000
	農業振興事務費	19,703					19,703
	水田農業構造改革推進事業	13,671		504			13,167
	「園芸王国ちば」強化支援事業	69,973		69,973			
	経営構造対策事業	90,169		90,169			
	畜産環境総合整備統合事業	162,063		113,849		35,653	12,561
	たい肥利用促進集団育成支援事業	11,229		11,229			
	バイオマスの環づくり推進事業	232,903		232,903			

平成20年度 主要事業一覧表

(単位:千円)

まちづくりの 基本方針	事業名	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他特財	一般財源
5 活力と躍動感に満ちたまちづくり	経営体育成基盤整備事業	50,800			21,100		29,700
	広域農業基盤整備事業	132,401			93,300		39,101
	土地改良事業費償還負担金	126,478					126,478
	水産業総務事務費	5,265				1	5,264
	制度資金利子補給事業	1,228					1,228
6 共に あるまち をつくる 夢の	医療福祉・食・交流の郷づくり事業	3,100					3,100
	コミュニティ育成事業	13,440				2,500	10,940
	沖縄交流事業	1,870					1,870

平成20年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）の概要

1. 予算規模

平成20年度当初予算額	8,502,000千円
平成19年度当初予算額	8,064,000千円
比 較	438,000千円（5.4%増）

平成20年度予算は、医療制度改革及び税率改正などの影響を勘案し編成を行った。歳出総額のうち医療分は、6,700,292千円で、対前年度688,756千円、9.3%の減、後期高齢者支援分は、1,178,768千円、介護分は、572,940千円で、対前年度52,012千円、8.3%の減である。

平成20年度からは、医療保険者に特定健康診査の実施が義務化されることに伴い、特定健康診査事業に108,839千円を計上した。歳入不足額については、財政調整基金から230,000千円を繰り入れることとした。

2. 歳 入

- (1) 国民健康保険税は、2,631,942千円で、対前年度179,819千円、6.4%の減を見込んだ。

医療給付費分の税率は、所得割100分の6.5、資産割100分の30、均等割12,000円、平等割20,000円、課税限度額は47万円で、後期高齢者支援金分の税率は、所得割100分の1.5、均等割12,000円、課税限度額は12万円で、介護納付金分の税率は、所得割100分の1.2、均等割12,000円、課税限度額は9万円である。

- (2) 国庫支出金は、2,552,997千円で、対前年度135,121千円、5.6%の増を見込んだ。

内訳は、療養給付費等負担金に1,996,157千円、高額医療費共同事業負担金に46,100千円、特定健康診査事業費等負担金に8,433千円、普通調整交付金に487,307千円、特別調整交付金に15,000千円を計上した。

- (3) 療養給付費等交付金は、213,329千円で、対前年度498,347千円、70.0%の減を見込んだ。

- (4) 前期高齢者交付金は、781,646千円を計上した。

- (5) 県支出金は、473,403千円で、対前年度51,079千円、12.1%の増を見込んだ。

内訳は、高額医療費共同事業負担金に46,100千円、特定健康診査事業費等負担金に8,433千円、普通調整交付金に359,031千円、特別調整交付金に59,839千円を計上した。

- (6) 共同事業交付金は、1,043,982千円で、対前年度55,585千円、5.6%の増を見込んだ。

内訳は、高額医療費共同事業交付金に178,754千円、保険財政共同安定化事業交付金に865,228千円を計上した。

- (7) 繰入金は、591,617千円で、対前年度70,822千円、13.6%の増を見込んだ。

主なものは、一般会計から、保険基盤安定繰入金に167,054千円、出産育児一時金等繰入金に58,334千円、特定健康診査等の実施に係る繰入金として58,110千円を計上した。

- (8) その他の収入で主なものは、繰越金に150,001千円、諸収入等に57,287千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、41,002千円で、対前年度16,642千円、28.9%の減を見込んだ。

- (2) 保険給付費は、5,284,781千円で、対前年度130,577千円、2.5%の増を見込んだ。

- (3) 後期高齢者支援金は、1,178,768千円を計上した。

- (4) 前期高齢者納付金は、2,885千円を計上した。

- (5) 老人保健拠出金は、116,433千円で、対前年度996,029千円、89.5%の減を見込んだ。

- (6) 介護納付金は、572,940千円で、対前年度52,012千円、8.3%の減を見込んだ。

- (7) 共同事業拠出金は、1,090,300千円で、対前年度72,110千円、7.1%の増を見込んだ。

- (8) 保健事業費は、142,599千円で、対前年度109,640千円、332.7%の増を見込んだ。

- (9) その他の支出で主なものは、諸支出金に22,289千円、予備費に50,000千円を計上した。

平成20年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(事業勘定)

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 国 民 健 康 保 険 税	2,631,942	30.9 %	2,811,761	34.9 %	△ 179,819	△ 6.4 %
2 一 部 負 担 金	2	0.0 %	2	0.0 %		
3 使 用 料 及 び 手 数 料	792	0.0 %	764	0.0 %	28	3.7 %
4 国 庫 支 出 金	2,552,997	30.0 %	2,417,876	30.0 %	135,121	5.6 %
5 療 養 給 付 費 等 交 付 金	213,329	2.5 %	711,676	8.8 %	△ 498,347	△ 70.0 %
6 前 期 高 齢 者 交 付 金	781,646	9.2 %			781,646	皆 増
7 県 支 出 金	473,403	5.6 %	422,324	5.2 %	51,079	12.1 %
8 共 同 事 業 交 付 金	1,043,982	12.3 %	988,397	12.3 %	55,585	5.6 %
9 財 産 収 入	2	0.0 %	2	0.0 %		
10 繰 入 金	591,617	7.0 %	520,795	6.5 %	70,822	13.6 %
11 繰 越 金	155,001	1.8 %	170,000	2.1 %	△ 14,999	△ 8.8 %
12 諸 収 入	57,287	0.7 %	20,403	0.2 %	36,884	180.8 %
合 計	8,502,000	100.0 %	8,064,000	100.0 %	438,000	5.4 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	41,002	0.5 %	57,644	0.7 %	△ 16,642	△ 28.9 %
2 保 険 給 付 費	5,284,781	62.1 %	5,154,204	63.9 %	130,577	2.5 %
3 後 期 高 齢 者 支 援 金	1,178,768	13.9 %			1,178,768	皆 増
4 前 期 高 齢 者 納 付 金	2,885	0.0 %			2,885	皆 増
5 老 人 保 健 拠 出 金	116,433	1.4 %	1,112,462	13.8 %	△ 996,029	△ 89.5 %
6 介 護 納 付 金	572,940	6.7 %	624,952	7.8 %	△ 52,012	△ 8.3 %
7 共 同 事 業 拠 出 金	1,090,300	12.8 %	1,018,190	12.6 %	72,110	7.1 %
8 保 健 事 業 費	142,599	1.7 %	32,959	0.4 %	109,640	332.7 %
9 基 金 積 立 金	2	0.0 %	2	0.0 %		
10 公 債 費	1	0.0 %	1	0.0 %		
11 諸 支 出 金	22,289	0.3 %	13,586	0.2 %	8,703	64.1 %
12 予 備 費	50,000	0.6 %	50,000	0.6 %		
合 計	8,502,000	100.0 %	8,064,000	100.0 %	438,000	5.4 %

平成20年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）の概要

1. 予算規模

平成20年度当初予算額	69,100千円
平成19年度当初予算額	72,400千円
比 較	△3,300千円（4.6%減）

平成20年度予算は、運営する直営診療施設を、前年に引き続き「滝郷診療所」1か所とし、医療保険制度改革による診療報酬等の影響を勘案するとともに、特別会計の独立性を維持し編成した。

これにより、繰入金は一般会計からの普通交付税算入分のみを計上した。

2. 歳 入

- (1) 診療収入は、56,874千円で、対前年度3,107千円、5.2%の減を見込んだ。
内訳は、外来収入に54,627千円、その他の診療収入に2,247千円を計上した。
- (2) 繰入金は、一般会計から普通交付税算入分として7,100千円、事業勘定繰入金として1千円を計上し、財政調整基金からの繰入金は見込んでいない。
- (3) 諸収入は、576千円で、対前年度15千円、2.5%の減を見込んだ。
- (4) その他の収入は、使用料及び手数料に45千円、国庫支出金と県支出金にそれぞれ1千円、財産収入に2千円、繰越金に4,500千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、人件費及び一般事務費として35,434千円、対前年度2,947千円、7.7%の減を見込んだ。
- (2) 医業費は、30,293千円で、対前年度100千円、0.3%の増を見込んだ。
内訳は、医療用機械器具費に150千円、医療用消耗器材費に563千円、医薬品衛生材料費に29,580千円を計上した。
- (3) その他の支出は、施設整備費に370千円、基金積立金、公債費及び諸支出金にそれぞれ1千円、予備費に3,000千円を計上した。

平成20年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(施設勘定)

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 診 療 収 入	56,874	82.3 %	59,981	82.8 %	△ 3,107	△ 5.2 %
2 使 用 料 及 び 手 数 料	45	0.1 %	45	0.1 %		
3 国 庫 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
4 県 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 財 産 収 入	2	0.0 %	2	0.0 %		
6 繰 入 金	7,101	10.3 %	7,079	9.8 %	22	0.3 %
7 繰 越 金	4,500	6.5 %	4,700	6.5 %	△ 200	△ 4.3 %
8 諸 収 入	576	0.8 %	591	0.8 %	△ 15	△ 2.5 %
合 計	69,100	100.0 %	72,400	100.0 %	△ 3,300	△ 4.6 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	35,434	51.3 %	38,381	53.0 %	△ 2,947	△ 7.7 %
2 医 業 費	30,293	43.8 %	30,193	41.7 %	100	0.3 %
3 施 設 整 備 費	370	0.5 %	823	1.1 %	△ 453	△ 55.0 %
4 基 金 積 立 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 公 債 費	1	0.0 %	1	0.0 %		
6 諸 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
7 予 備 費	3,000	4.4 %	3,000	4.2 %		
合 計	69,100	100.0 %	72,400	100.0 %	△ 3,300	△ 4.6 %

平成20年度 旭市老人保健特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成20年度当初予算額	489,000千円
平成19年度当初予算額	4,438,000千円
比 較	△3,949,000千円(89.0%減)

老人保健特別会計は、平成20年4月から「老人保健制度」が「後期高齢者医療制度」へ移行することに伴い、平成20年度から平成22年度までの3年間、精算事務を処理するための会計として存続する。

歳出の医療諸費については、平成20年4月診療分から千葉県後期高齢者医療広域連合において会計処理が行われるため、本年度は平成20年3月診療の1か月分と過誤調整分等で393,649千円を計上した。これにより、平成20年度の予算規模は、対前年度3,949,000千円、89.0%の減となっている。

2. 歳 入

- (1) 支払基金交付金は、204,618千円で、対前年度2,062,230千円、91.0%の減を見込んだ。
内訳は、医療費交付金に202,969千円、審査支払手数料交付金に1,649千円を計上した。
- (2) 国庫支出金は、医療費国庫負担金として126,023千円で、対前年度1,291,642千円、91.1%の減を見込んだ。
- (3) 県支出金は、医療費県負担金として31,506千円で、対前年度322,911千円、91.1%の減を見込んだ。
- (4) 繰入金は、35,814千円で、対前年度332,120千円、90.3%の減を見込んだ。
内訳は、一般会計からの事務費繰入金として4,309千円、医療費繰入金として31,505千円を計上した。
- (5) 繰越金は、90,000千円を計上した。
- (6) その他の収入は、諸収入に1,039千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、一般管理費として4,309千円で、対前年度9,209千円、68.1%の減を見込んだ。
- (2) 医療諸費は、393,649千円で、対前年度3,999,694千円、91.0%の減を見込んだ。
内訳は、医療給付費に375,000千円、医療費支給費に17,000千円、審査支払手数料に1,649千円を計上した。
- (3) その他の支出は、諸支出金に60,002千円を計上した。
内訳は、償還金・還付金に2千円、一般会計繰出金に60,000千円を計上した。
- (4) 予備費に31,040千円を計上した。

平成20年度 旭市老人保健特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 支 払 基 金 交 付 金	204,618	41.9 %	2,266,848	51.1 %	△ 2,062,230	△ 91.0 %
2 国 庫 支 出 金	126,023	25.8 %	1,417,665	31.9 %	△ 1,291,642	△ 91.1 %
3 県 支 出 金	31,506	6.4 %	354,417	8.0 %	△ 322,911	△ 91.1 %
4 繰 入 金	35,814	7.3 %	367,934	8.3 %	△ 332,120	△ 90.3 %
5 繰 越 金	90,000	18.4 %	30,000	0.7 %	60,000	200.0 %
6 諸 収 入	1,039	0.2 %	1,136	0.0 %	△ 97	△ 8.5 %
合 計	489,000	100.0 %	4,438,000	100.0 %	△ 3,949,000	△ 89.0 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	4,309	0.9 %	13,518	0.3 %	△ 9,209	△ 68.1 %
2 医 療 諸 費	393,649	80.5 %	4,393,343	99.0 %	△ 3,999,694	△ 91.0 %
3 諸 支 出 金	60,002	12.3 %	3	0.0 %	59,999	—
4 予 備 費	31,040	6.3 %	31,136	0.7 %	△ 96	△ 0.3 %
合 計	489,000	100.0 %	4,438,000	100.0 %	△ 3,949,000	△ 89.0 %

平成 20 年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成 20 年度当初予算額 765,000 千円

後期高齢者医療特別会計は、平成 20 年度からスタートする後期高齢者医療に関する歳入歳出について、新たに予算編成したものである。歳入のうち現年度分保険料 350,400 千円は、収納後、広域連合に納付する。歳出の主なものとしては、広域連合納付金 746,895 千円で、保険料と療養給付費負担金である。療養給付費負担金については、公費市負担分 1/12 であり、本年度に限り平成 20 年 4 月診療分から平成 21 年 2 月診療分までの 11 か月分を計上した。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、350,400 千円を計上した。

内訳は、現年度分特別徴収保険料に 281,785 千円、現年度分普通徴収保険料に 68,615 千円を計上した。保険料は、75 歳以上（一定の障害のある方は 65 歳以上）の被保険者の均等割額 32,400 円と所得割率 6.16%との合計額で、限度額は 50 万円である。

- (2) 繰入金は、一般会計繰入金として 414,596 千円を計上した。

内訳は、事務費繰入金に 18,101 千円、保険基盤安定繰入金 85,366 千円、療養給付費繰入金に 311,129 千円を計上した。

- (3) その他の収入は、諸収入に 4 千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、12,193 千円を計上した。

内訳は、一般管理費として 9,687 千円、徴収費として 2,506 千円を計上した。

- (2) 広域連合納付金は、746,895 千円を計上した。

内訳は、保険料納付金に 435,766 千円、療養給付費負担金に 311,129 千円を計上した。

- (3) その他の支出は、諸支出金に 1 千円、予備費に 5,911 千円を計上した。

平成20年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	350,400	45.8 %				
2 繰 入 金	414,596	54.2 %				
3 諸 収 入	4	0.0 %				
合 計	765,000	100.0 %				

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	12,193	1.6 %				
2 広 域 連 合 納 付 金	746,895	97.6 %				
3 諸 支 出 金	1	0.0 %				
4 予 備 費	5,911	0.8 %				
合 計	765,000	100.0 %				

平成20年度 旭市介護保険事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成20年度当初予算額	3,375,494千円
平成19年度当初予算額	3,227,920千円
比 較	147,574千円（4.6%増）

介護保険事業特別会計は、第1号被保険者の保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金及び市の繰入金等で運用しているものであり、歳出の95%を占める保険給付費について、本年度は3.7%の増を見込んだ。

歳入の不足額については、介護保険給付費準備基金から20,000千円を繰り入れて編成した。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、基準額35,400円、賦課人数16,252人、条例で定める所得段階に応じた6段階の標準割合により設定し、555,854千円、対前年度14,818千円、2.7%増で計上した。
- (2) 国庫支出金は、792,018千円で、対前年度44,111千円、5.9%増で計上した。
内訳は、介護給付費負担金に558,824千円、調整交付金に204,014千円、地域支援事業交付金に29,180千円を計上した。
- (3) 支払基金交付金は、1,013,103千円で、対前年度45,293千円、4.7%増で計上した。
内訳は、介護給付費交付金に999,125千円、地域支援事業支援交付金に13,978千円を計上した。
- (4) 県支出金は、503,237千円で、対前年度18,576千円、3.8%の増で計上した。
内訳は、介護給付費負担金に488,646千円、地域支援事業交付金に14,591千円を計上した。
- (5) 繰入金は、482,536千円で、対前年度6,314千円、1.3%増で計上した。
内訳は、一般会計繰入金は、介護給付費に402,873千円、地域支援事業に14,591千円、介護保険事務費に45,072千円を計上した。介護給付費準備基金繰入金は、20,000千円を計上した。
- (6) その他の収入は、財産収入に1千円、繰越金に24,125千円、諸収入に4,620千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、介護保険関係事務費、介護認定審査会等経費、介護保険料賦課徴収等経費として、45,072千円、対前年度101千円、0.2%減で計上した。
- (2) 保険給付費は、3,222,983千円で、対前年度115,678千円、3.7%増で計上した。
内訳は、介護サービス等諸費に2,961,168千円、介護予防サービス等諸費に100,321千円、その他諸費に3,600千円、高額介護サービス等費に37,889千円、特定入所者介護サービス等費に120,005千円を計上した。
- (3) 財政安定化基金拠出金は、保険給付費の財政不足を補うため県が設置する財政安定化基金への本年度拠出金として、3,211千円を計上した。
- (4) 地域支援事業費は93,925千円、対前年度31,945千円、51.5%増を計上した。
内訳は、介護予防事業費45,701千円、包括的支援事業費18,015千円、任意事業費30,209千円を計上した。
- (5) その他の支出は、基金積立金に1千円、諸支出金に302千円、予備費に10,000千円を計上した。

平成20年度 旭市介護保険事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	555,854	16.5 %	541,036	16.8 %	14,818	2.7 %
2 国 庫 支 出 金	792,018	23.5 %	747,907	23.2 %	44,111	5.9 %
3 支 払 基 金 交 付 金	1,013,103	30.0 %	967,810	30.0 %	45,293	4.7 %
4 県 支 出 金	503,237	14.9 %	484,661	15.0 %	18,576	3.8 %
5 財 産 収 入	1	0.0 %	1	0.0 %		
6 繰 入 金	482,536	14.3 %	476,222	14.7 %	6,314	1.3 %
7 繰 越 金	24,125	0.7 %	6,430	0.2 %	17,695	275.2 %
8 諸 収 入	4,620	0.1 %	3,853	0.1 %	767	19.9 %
合 計	3,375,494	100.0 %	3,227,920	100.0 %	147,574	4.6 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	45,072	1.3 %	45,173	1.4 %	△ 101	△ 0.2 %
2 保 険 給 付 費	3,222,983	95.5 %	3,107,305	96.3 %	115,678	3.7 %
3 財政安定化基金拠出金	3,211	0.1 %	3,211	0.1 %		
4 基 金 積 立 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 地 域 支 援 事 業 費	93,925	2.8 %	61,980	1.9 %	31,945	51.5 %
6 諸 支 出 金	302	0.0 %	250	0.0 %	52	20.8 %
7 予 備 費	10,000	0.3 %	10,000	0.3 %		
合 計	3,375,494	100.0 %	3,227,920	100.0 %	147,574	4.6 %

平成20年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成20年度当初予算額	808,000千円
平成19年度当初予算額	757,000千円
比 較	51,000千円(6.7%増)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成19年3月末までに145.9haの区域を供用開始し、平成20年3月末には、新たに7.8haの区域を供用開始する予定である。

平成20年度は、二地先の幹線管渠工事とその周辺2.6haの面整備工事を行うとともに、平成23年度までの継続事業として、処理場内の高段ポンプ棟建設工事と水処理施設等の増設工事に着手する予定である。

また、終末処理場は平成12年度から運転管理業務を開始し9年目を迎え、汚泥処理施設は平成13年度から運転管理業務を開始、順調に稼働している。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、38,324千円で、対前年度11,073千円、40.6%の増で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、52,464千円で、対前年度3,851千円、7.9%の増で計上した。
- (3) 国庫支出金は、92,000千円で、対前年度36,500千円、65.8%の増で計上した。
- (4) 繰入金は、393,904千円で、対前年度59,658千円、13.2%の減で計上した。
- (5) 繰越金は、25,000千円で、対前年度13,000千円、108.3%の増で計上した。
- (6) 市債は、205,500千円で、対前年度45,500千円、28.4%の増で計上した。

3. 歳 出

- (1) 人件費は、103,070千円で、対前年度3,640千円、3.7%の増で計上した。
- (2) 一般管理事務費及び下水道普及促進費は、11,246千円で、対前年度2,939千円、20.7%の減で計上した。
- (3) 施設維持管理費は、101,199千円で、対前年度487千円、0.5%の増で計上した。

【主な事業】

・ 運転業務委託	62,990千円
・ 汚泥等運搬処理業務委託	7,220千円
・ 光熱水費	8,846千円

- (4) 下水道建設事業費は、305,994千円で、対前年度63,896千円、26.4%の増で計上した。

【主な事業】

・ 幹線及び面整備等委託 (幹線、面整備、処理場等)	221,970千円
・ 管渠工事(A=2.6ha、二地先)	41,475千円
・ 水道管切廻し工事負担金	15,015千円
・ 道路舗装復旧工事負担金	23,100千円

- (5) その他の支出は、公債費に283,490千円で、予備費に3,000千円を計上した。

平成20年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分 担 金 及 び 負 担 金	38,324	4.7 %	27,251	3.6 %	11,073	40.6 %
2 使 用 料 及 び 手 数 料	52,464	6.5 %	48,613	6.4 %	3,851	7.9 %
3 国 庫 支 出 金	92,000	11.4 %	55,500	7.3 %	36,500	65.8 %
4 財 産 収 入	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 繰 入 金	393,904	48.8 %	453,562	59.9 %	△ 59,658	△ 13.2 %
6 繰 越 金	25,000	3.1 %	12,000	1.6 %	13,000	108.3 %
7 諸 収 入	807	0.1 %	73	0.0 %	734	1005.5 %
8 市 債	205,500	25.4 %	160,000	21.2 %	45,500	28.4 %
合 計	808,000	100.0 %	757,000	100.0 %	51,000	6.7 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	81,667	10.1 %	81,806	10.8 %	△ 139	△ 0.2 %
2 事 業 費	439,843	54.4 %	374,620	49.5 %	65,223	17.4 %
3 公 債 費	283,490	35.1 %	297,574	39.3 %	△ 14,084	△ 4.7 %
4 予 備 費	3,000	0.4 %	3,000	0.4 %		
合 計	808,000	100.0 %	757,000	100.0 %	51,000	6.7 %

平成20年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成20年度当初予算額	51,543千円
平成19年度当初予算額	52,172千円
比 較	△629千円(1.2%減)

農業集落排水事業は、江ヶ崎処理区と琴田処理区の2地区について、農業用排水路などの公共水域の浄化のため、施設使用の周知を図りながら普及活動を進めている。

江ヶ崎処理区については、平成10年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯の増加戸数を3戸見込み、年度末の使用戸数226戸を予定した。

琴田処理区については、平成13年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯の増加戸数を2戸見込み、年度末の使用戸数95戸を予定した。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、2,100千円で、前年度と同額を計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、14,125千円で、対前年度513千円、3.8%の増で計上した。
- (3) 繰入金は、35,314千円で、対前年度1,142千円、3.1%の減で計上した。
- (4) その他の収入は、繰越金に1千円、諸収入に3千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、9,332千円で、対前年度21千円、0.2%の減で計上した。
- (2) 事業費は、18,651千円で、対前年度406千円、2.1%の減で計上した。

【主な事業】

・江ヶ崎地区排水施設維持管理費	10,493千円
・琴田地区排水施設維持管理費	7,318千円
・資源循環事業	340千円
・農業集落排水建設事業	500千円

- (3) その他の支出は、公債費に20,960千円、繰出金に2,100千円、予備費に500千円を計上した。

平成20年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分 担 金 及 び 負 担 金	2,100	4.1 %	2,100	4.0 %		
2 使 用 料 及 び 手 数 料	14,125	27.4 %	13,612	26.1 %	513	3.8 %
3 繰 入 金	35,314	68.5 %	36,456	69.9 %	△ 1,142	△ 3.1 %
4 繰 越 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 諸 収 入	3	0.0 %	3	0.0 %		
合 計	51,543	100.0 %	52,172	100.0 %	△ 629	△ 1.2 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	9,332	18.1 %	9,353	17.9 %	△ 21	△ 0.2 %
2 事 業 費	18,651	36.2 %	19,057	36.5 %	△ 406	△ 2.1 %
3 公 債 費	20,960	40.6 %	21,162	40.6 %	△ 202	△ 1.0 %
4 繰 出 金	2,100	4.1 %	2,100	4.0 %		
5 予 備 費	500	1.0 %	500	1.0 %		
合 計	51,543	100.0 %	52,172	100.0 %	△ 629	△ 1.2 %

平成20年度 旭市水道事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 給水件数

年度中の給水増加件数を250件見込み、年度末の給水件数を18,474件と予定した。

(2) 年間給水量

年間給水量を6,398,799 m³ (1日平均給水量17,531 m³) と予定した。

2. 収益的収入及び支出

(1) 事業収益を1,755,697千円(対前年度比3.2%減)、事業費用を1,640,424千円(対前年度比1.2%減)と予定した。

当年度利益は、115,273千円(消費税抜きで102,795千円)を見込んでいる。

(2) 水道料金収入は、年間有収水量を6,014,872 m³と想定し、1,604,166千円(対前年度比5.1%増)を予定した。

(3) 受水費は、年間給水量を6,398,799 m³と想定し、856,046千円(対前年度比1.5%増)を予定した。

(4) 補助金は、高料金対策として一般会計から70,076千円、県から59,969千円を予定した。

(5) 構築物等有形固定資産の減価償却費を234,450千円、創設事業等に係る企業債の支払利息を160,739千円と予定した。

3. 資本的収入及び支出

(1) 資本的収入を269,573千円(対前年度比89.6%増)、資本的支出を753,572千円(対前年度比26.3%増)と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額483,999千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額12,344千円及び、過年度分損益勘定留保資金471,655千円で補てんする。

(2) 企業債借入額は、169,300千円を予定した。

(3) 合併特例債活用事業収入として、一般会計からの出資金69,500千円を予定した。

(4) 水道加入者からの給水申込納付金収入は、23,873千円を予定した。

(5) 建設改良費として配水区域変更に伴う配水管布設工事や、給水車及び量水器の購入代等として285,346千円を予定した。

(6) 企業債の償還元金は、466,226千円を予定した。

平成20年度 旭市水道事業会計予算

収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 益 的 収 入 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
事 業 収 益	1,755,697	1,814,153	△ 58,456	△ 3.2 %
営 業 収 益	1,625,642	1,535,118	90,524	5.9 %
給 水 収 益	1,604,166	1,525,657	78,509	5.1 %
受 託 工 事 収 益	15,540	3,525	12,015	340.9 %
そ の 他 営 業 収 益	5,936	5,936		
営 業 外 収 益	130,055	279,035	△ 148,980	△ 53.4 %
他 会 計 補 助 金	70,076	148,620	△ 78,544	△ 52.8 %
補 助 金	59,969	130,405	△ 70,436	△ 54.0 %
雑 収 益	10	10		

(単位:千円)

収 益 的 支 出 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
事 業 費 用	1,640,424	1,660,708	△ 20,284	△ 1.2 %
営 業 費 用	1,460,120	1,452,084	8,036	0.6 %
原 水 及 び 浄 水 費	856,046	843,101	12,945	1.5 %
配 水 及 び 給 水 費	222,491	220,064	2,427	1.1 %
受 託 工 事 費	15,540	3,675	11,865	322.9 %
総 係 費	131,583	135,565	△ 3,982	△ 2.9 %
減 価 償 却 費	234,450	249,669	△ 15,219	△ 6.1 %
資 産 減 耗 費	10	10		
営 業 外 費 用	173,436	202,224	△ 28,788	△ 14.2 %
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	160,739	185,328	△ 24,589	△ 13.3 %
消費税及び地方消費税	12,697	16,896	△ 4,199	△ 24.9 %
特 別 損 失	3,868	3,400	468	13.8 %
予 備 費	3,000	3,000		

収 益 的 収 支 差 引	115,273	153,445	△ 38,172	△ 24.9 %
---------------	---------	---------	----------	----------

資本的收入及び支出

(単位:千円)

資 本 的 収 入 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
資 本 的 収 入	269,573	142,173	127,400	89.6 %
企 業 債	169,300	118,000	51,300	43.5 %
出 資 金	69,500		69,500	皆 増
負 担 金	6,900	2,400	4,500	187.5 %
給 水 申 込 納 付 金	23,873	21,773	2,100	9.6 %

(単位:千円)

資 本 的 支 出 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
資 本 的 支 出	753,572	596,647	156,925	26.3 %
建 設 改 良 費	285,346	140,728	144,618	102.8 %
拡 張 工 事 費	265,275	137,066	128,209	93.5 %
固 定 資 産 取 得 費	20,071	3,662	16,409	448.1 %
企 業 債 償 還 金	466,226	453,919	12,307	2.7 %
予 備 費	2,000	2,000		

資 本 的 収 支 差 引	△ 483,999	△ 454,474	△ 29,525	6.5 %
---------------	-----------	-----------	----------	-------

平成20年度 旭市病院事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

入院患者数を325,446人、外来患者数を862,463人、介護老人保健施設の入所者数を34,310人、通所者数を7,097人、養護老人ホームの入所者数を17,994人、短期入所者数を1,095人、特別養護老人ホームの入所者数を17,483人、短期入所者数を635人、ケアハウスの入所者数を14,490人と見込んだ。

2. 収益的収入及び支出

- (1) 病院事業収益を31,206,267千円（対前年度比2.8%増）、病院事業費用を31,115,418千円（対前年度比2.9%増）と予定した。

当年度利益は、90,849千円（消費税抜きで59,032千円）の利益を見込んでいる。

- (2) 入院収益は14,159,612千円（対前年度比2.1%増）、外来収益は13,221,187千円（対前年度比2.2%増）を予定した。患者数の実績と直近の診療単価、診療報酬改訂とDPC導入による影響を勘案し計上した。

- (3) 補助金は、運営費に対する国・県からのもので155,136千円を予定した。

- (4) 負担金交付金は、一般会計からの繰入金で1,325,698千円を予定した。

- (5) 給与費は、病院本体の職員にかかるもので13,345,336千円を予定した。

- (6) 材料費は、薬品、診療材料、給食材料などで9,680,183千円を予定した。

- (7) 経費は、委託費や賃借料等の増額を見込み3,108,854千円を予定した。

- (8) 減価償却費は、建物や器具備品などの償却で1,917,348千円を予定した。

- (9) 支払利息及び企業債取扱諸費は、企業債利息などで384,311千円を予定した。

- (10) 雑損失は、消費税雑損失などで546,507千円を予定した。

3. 資本的収入及び支出

- (1) 資本的収入を558,925千円（対前年度比8,089.4%増）、資本的支出を4,083,900千円（対前年度比27.6%増）と予定した。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3,524,975千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,489千円、過年度分損益勘定留保資金677千円、当年度分損益勘定留保資金2,568,809千円、建設改良積立金949,000千円で補てんする。

- (2) 企業債借入額は、550,000千円を予定した。

- (3) 工事費は、1,561,350千円で、再整備事業新本館建設工事553,833千円（平成20年度～平成22年度までの3か年継続事業で総事業費は18,385,864千円）、リニアック棟増築工事330,435千円などを予定した。

- (4) 資産購入費は1,052,500千円で、医療機械840,000千円やソフト開発費210,000千円等を予定した。

- (5) 企業債償還金は、1,470,050千円を予定した。

平成20年度 旭市病院事業会計予算

収益的収入及び支出

(単位:千円)

収益的収入 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
病 院 事 業 収 益	31,206,267	30,343,244	863,023	2.8 %
医 業 収 益	28,311,411	27,715,015	596,396	2.2 %
入 院 収 益	14,159,612	13,871,929	287,683	2.1 %
外 来 収 益	13,221,187	12,942,683	278,504	2.2 %
そ の 他 医 業 収 益	908,372	875,077	33,295	3.8 %
介 護 保 険 事 業 収 益	22,240	25,326	△ 3,086	△ 12.2 %
医 業 外 収 益	1,815,592	1,559,915	255,677	16.4 %
受 取 利 息 配 当 金	11,301	9,931	1,370	13.8 %
補 助 金	155,136	131,457	23,679	18.0 %
負 担 金 交 付 金	1,325,698	1,129,607	196,091	17.4 %
患 者 外 給 食 収 益	3,602	3,675	△ 73	△ 2.0 %
そ の 他 医 業 外 収 益	319,855	285,245	34,610	12.1 %
看 護 師 養 成 事 業 収 益	174,126	175,620	△ 1,494	△ 0.9 %
介 護 老 人 保 健 施 設 事 業 収 益	486,862	471,500	15,362	3.3 %
養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 収 益	152,941	154,026	△ 1,085	△ 0.7 %
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 収 益	199,220	201,700	△ 2,480	△ 1.2 %
ケ ア ハ ウ ス 事 業 収 益	66,114	65,467	647	1.0 %
特 別 利 益	1	1	0	

(単位:千円)

収益的支出 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
病 院 事 業 費 用	31,115,418	30,250,909	864,509	2.9 %
医 業 費 用	28,252,259	27,340,762	911,497	3.3 %
給 与 費	13,345,336	13,009,087	336,249	2.6 %
材 料 費	9,680,183	9,139,413	540,770	5.9 %
経 費	3,108,854	2,971,895	136,959	4.6 %
減 価 償 却 費	1,917,348	2,037,569	△ 120,221	△ 5.9 %
資 産 減 耗 費	25,100	17,100	8,000	46.8 %
研 究 研 修 費	175,438	165,698	9,740	5.9 %
医 業 外 費 用	1,517,592	1,618,049	△ 100,457	△ 6.2 %
企 業 債 利 息 等	384,311	426,401	△ 42,090	△ 9.9 %
患 者 外 給 食 材 料 費	1,760	1,725	35	2.0 %
雑 損 失	546,507	580,061	△ 33,554	△ 5.8 %
繰 延 勘 定 償 却	547,942	576,913	△ 28,971	△ 5.0 %
消 費 税	37,072	32,949	4,123	12.5 %
看 護 師 確 保 対 策 事 業 費 用	347,399	345,137	2,262	0.7 %
介 護 老 人 保 健 施 設 事 業 費 用	489,764	497,880	△ 8,116	△ 1.6 %
養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 費 用	149,468	145,688	3,780	2.6 %
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 費 用	222,037	223,359	△ 1,322	△ 0.6 %
ケ ア ハ ウ ス 事 業 費 用	67,400	70,033	△ 2,633	△ 3.8 %
特 別 損 失	19,499	1	19,498	—
予 備 費	50,000	10,000	40,000	400.0 %

収 益 的 収 支 差 引	90,849	92,335	△ 1,486	△ 1.6 %
---------------	--------	--------	---------	---------

資本的收入及び支出

(単位:千円)

資本的收入 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
資本的收入	558,925	6,825	552,100	8089.4 %
企業債	550,000		550,000	皆 増
補助金	7,875	5,775	2,100	36.4 %
固定資産売却代金	1,050	1,050	0	

(単位:千円)

資本の支出 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
資本の支出	4,083,900	3,200,907	882,993	27.6 %
建設改良費	2,613,850	1,966,067	647,783	32.9 %
工事費	1,561,350	807,434	753,916	93.4 %
資産購入費	1,052,500	1,158,633	△ 106,133	△ 9.2 %
企業債償還金	1,470,050	1,234,840	235,210	19.0 %

資本の収支差引	△ 3,524,975	△ 3,194,082	△ 330,893	10.4 %
---------	-------------	-------------	-----------	--------

平成20年度 旭市国民宿舎事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 客室数

期間別客室数は、次のとおり予定した。

期 間	客室数	広 間	会議室
4月～ 6月	22 室	1 室	1 室
7月～ 8月	40 室	1 室	1 室
9月～11月	18 室	1 室	1 室
12月～	30 室	1 室	1 室

(2) 利用者数

宿泊利用者を 14,600 人、休憩利用者を 3,000 人と見込んだ。

(3) 経営改善

食彩の宿として、業務分担の見直しや料理改革等の「新しいサービス体制づくり」をすすめながら、健全経営に努めていく。

2. 収益的収入及び支出

- (1) 事業収益を 195,588 千円（対前年度比 6.5%減）、事業費用を 186,908 千円（対前年度比 6.9%減）と予定した。

当年度利益は、8,680 千円（消費税抜きで 130 千円）を見込んでいる。

- (2) 利用収入は、宿泊料及び食事料等で 175,423 千円（対前年度比 7.1%減）を予定した。

- (3) 宿舎経営費は、食事材料費及び売店材料費等で 164,796 千円（対前年度比 10.3%減）を予定した。

- (4) 補助金は、市営プールの維持管理に一般会計から 820 千円を予定した。

- (5) 構築物等有形固定資産の減価償却費は 18,421 千円を予定した。

3. 資本的収入及び支出

- (1) 資本的収入を 141,500 千円（対前年度比 54.8%増）、資本的支出を 179,540 千円（対前年度比 45.8%増）と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額 38,040 千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 8,550 千円、当年度分損益勘定留保資金 20,985 千円、建設改良積立金 8,505 千円で補てんする。

- (2) 企業債は、施設改善事業に係る起債として 141,500 千円を予定した。

- (3) 建設改良費は、施設改善事業（平成 19 年度～平成 20 年度までの 2 か年継続事業）として総事業費 270,134 千円を計上し、平成 20 年度は工事費に 141,551 千円、家具備品等の資産購入費に 19,635 千円を予定した。

- (4) 開発費は、経営改善事業に 7,455 千円を予定した。

- (5) 予備費は、1,000 千円を予定した。

平成20年度 旭市国民宿舎事業会計予算

収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 益 的 収 入 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
事 業 収 益	195,588	206,875	△ 13,447	△ 6.5 %
営 業 収 益	193,188	204,474	△ 13,446	△ 6.6 %
利 用 収 益	175,423	188,869	△ 13,446	△ 7.1 %
売 店 収 益	15,660	13,500	2,160	16.0 %
そ の 他 営 業 収 益	2,105	2,105		
営 業 外 収 益	2,400	2,401	△ 1	△ 0.0 %
補 助 金	820	820		
雑 収 益	1,580	1,581	△ 1	△ 0.1 %

(単位:千円)

収 益 的 支 出 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
事 業 費 用	186,908	200,719	△ 13,811	△ 6.9 %
営 業 費 用	183,383	199,305	△ 15,922	△ 8.0 %
宿 舎 経 営 費	164,796	183,682	△ 18,886	△ 10.3 %
減 価 償 却 費	18,421	15,255	3,166	20.8 %
資 産 減 耗 費	166	368	△ 202	△ 54.9 %
営 業 外 費 用	2,525	414	2,111	509.9 %
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	3,475	758	2,717	358.4 %
繰 延 勘 定 償 却 費	2,398	240	2,158	899.2 %
雑 支 出	100	100		
消 費 税	△ 3,448	△ 684	△ 2,764	404.1 %
予 備 費	1,000	1,000		

収 益 的 収 支 差 引	8,680	6,156	364	5.9 %
---------------	-------	-------	-----	-------

資本的收入及び支出

(単位:千円)

資 本 の 収 入 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
資 本 の 収 入	141,500	91,400	50,100	54.8 %
企 業 債	141,500	91,400	50,100	54.8 %

(単位:千円)

資 本 の 支 出 (消費税込み)				
款 項 目	平成20年度	平成19年度	増 減 額	増 減 率
資 本 の 支 出	179,540	123,149	56,391	45.8 %
建 設 改 良 費	171,085	112,480	58,605	52.1 %
工 事 費	150,400	95,235	55,165	57.9 %
資 産 購 入 費	20,685	17,245	3,440	19.9 %
企 業 債 償 還 金		2,739	△ 2,739	皆 減
開 発 費	7,455	6,930	525	7.6 %
予 備 費	1,000	1,000		

資 本 の 収 支 差 引	△ 38,040	△ 31,749	△ 6,291	19.8 %
---------------	----------	----------	---------	--------